

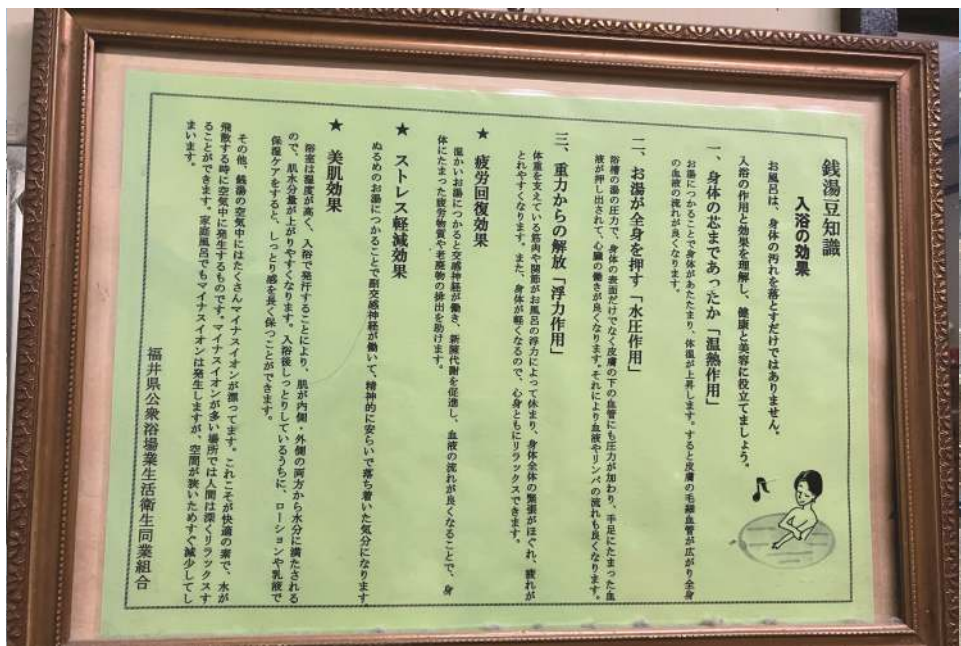
月刊の～の～

2026

3月

月号

vol.51



冬の疲れた身体は
あったかいお湯で癒したい！

前号では雪国のライフハック特集として、たくさんさんの「雪を乗り越える知恵」が集まりましたね。今年の雪は水分量が多いと言われ、実際に屋根が壊れた雪下ろしが大変だった、という声もちらほら聞こえてきました。筆者も今年初めて、みなとの一階の屋根に上り、雪を下ろす経験をしました。滑らないように気をつけながら雪を落とす時間は、緊張感もありつつ楽しかったです。

暮らしを共有する場所

雪かきのあと、冷えきった手足を温めるために、筆者はこの冬、頻繁に銭湯へ通っていました。お風呂は家にあるけれど、常連さん同士の何気ない会話や、番台の方との「おやすみなさい」のやりとりを聞きたくて銭湯に足を運んでいる気がします。銭湯は、個人の暮らしの一部を、まちの中でゆるやかに共有できる場所。初めて訪れるまちでも、つい銭湯を探してしまうのは、そのまちに住む人の暮らしをみたいと思うからなのかなと思います。

(上の写真は脱衣所でふと目に入ったもの。「重力からの解放」という言葉が目にとまります。)

銭湯が3軒

残っているまち

そもそも、大野市ほどの人口規模で銭湯が三軒も残っている市町村は、今ではなかなかありません。調べてみると、福井県浴場組合に掲載されている銭湯は全部で十一軒。内訳は大野市が三軒、福井市が五軒、坂井市が一軒、敦賀市が二軒となっています。人口規模の小ささを考えると、大野市の銭湯の多さは際立っています。同じ北陸では、石川県七尾市も人口が同規模で銭湯が三軒ありました。銭湯が一つもない市町村が増えていく中で、今も三軒の銭湯が日常の風景として残っていること、「本日お湯あります」が今日もかかっていること。そのありがたさを、雪の季節にこそ強く感じています。

3月 月間予定表

月刊の一のーを作っている横町編集部と
大野の印刷・編集室みなとの活動予定をご紹介します！

横

毎週水曜

水槽水替えの日

場所：横町スタジオ
時間：17:00-18:00
内容：横町水族館メンバーが水槽の水替えを行います



横

3/21 (土)

だいさん

場所：横町スタジオ
時間：10:00-15:00
内容：奥越スパイス研究会のカレーを販売します

み

3/1 (日)

のーのーびらき

場所：大野の印刷・編集室 みなと
時間：10:00～17:00 頃
内容：題字の総選挙・2025年のおたよりを製本するWS など

春

3/7 (土)

春日持ち寄り Bar

場所：春日通りラボ
時間：17:00-21:00
内容：食事を持ち寄って楽しむバーです。

春

3/14 (土)

塗装ワークショップ

場所：春日通りラボ
時間：10:00-15:00
内容：汚れても良い服装で参加ください

横

3/21 (土)

水の結晶づくり WS

場所：水のがっこう
時間：10:00-12:00
内容：みんなで水の結晶を作ってみましょう！

横

…横町編集部の予定

春

…春日通りラボの予定

み

…大野の印刷・編集室 みなとの予定

月刊の～の～って？

「月刊の一のー」は、関西大学の研究拠点「横町スタジオ」を運営する横町編集部が発行するおたよりです。「まちを横から見る」というコンセプトで、「の～の～」と人に話しかけながら、毎月いろんな大野を紹介します。読み手である大野の人と一緒に作ることを大切にしているので、まちづくりや、編集・デザイン等に関心がある人はぜひご連絡ください！

横町編集部
Instagram



横町スタジオを
使ってみませんか？

コワーキングスペースでお仕事したり、自分で企画したイベントを開いてみたり、DIYでものづくりしたり…横町スタジオは、いろんな過ごし方ができる場所。ピンときた方はご連絡を↓

yokomachi.hensyubu@gmail.com



裏面へ続く！

漢の決意

作:パトし

よこ道、わき道、まわり道。

のーのーNEWS

ロケットストーブで焼き芋作り!

横町編集部が主催する「こどもものづくり大学」にて、1月は「焼き芋作りワークショップ」を行いました。アルミの缶に玉砂利を敷いて、しもプロさんが畑で育てた紅はるかをセット。ロケットストーブに薪をくべて1時間程待ち、いい匂いがしてきたら焼き芋のできあがり。待ち時間はマシュマロを焼いたり、ボードゲームをしたりしながら思い思いに過ごしていました。薪割りや火を大きくする工夫など、みんな色々試行錯誤していました。



マシュマロは火に近づけすぎると焦げちゃうので注意。何事も距離感が大事。

月刊のーのーの題字が今年も変わります!

月刊のーのーは「読む人が作る人にもなれる」を大事にしており、昨年から題字(タイトル文字のデザイン)を読み手の誰かと一緒に作るという試みを行っています。今年度の題字は市内に住む大学生の玉木君に協力をお願いしていましたが、来年度の題字は大野高校の学生チーム4名が制作してくれています。2/28と3/1に開かれる「のーのーびらき」にて行われる題字選挙にて決定します。このお便りが皆様が届く頃には決まっていますね。お楽しみに!



次の題字を作るのは今読んでいる「あなた」かもしれません!

おたより求ム!

川柳

写真

悩み

絵

読者投稿コーナーへのおたよりをお待ちしております。基本的にはなんでもウェルカムです。投稿いただいたおたよりは、月刊のーのーで紹介させていただきます。横町スタジオに設置されているおたより箱または右記の二次元バーコードから投稿してください。



今月の投稿

短歌

寝められて
雪解け気分
で歩み出る
次の朝には
吹雪に戻る
(純鶏10本)

心情を季節と絡めてうたっていて、切なさが増して伝わります…(編集部)

横から失礼!

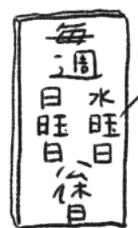
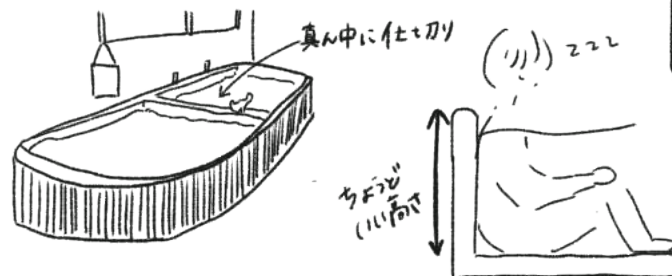
気まぐれ
投稿コーナー

大野の銭湯観察記

暮らしが滲み出ているなと思ったところや「細かいけどここが好き!」というポイントを集めてみました。

キューピー湯さん

2種類の浴槽があり、個人的に手前側の浴槽の深さが身体にフィットして心地よい!

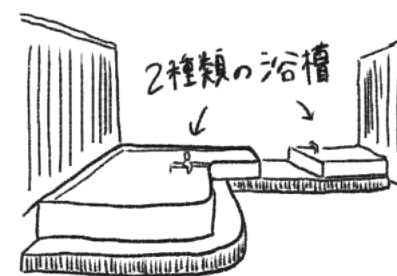


脱衣室にかかっている「脱」ではなく「脱」の「旺」定休日の案内の札。



湯上がりにほてった身体でテレビをみる時間が格別です。

東湯さん

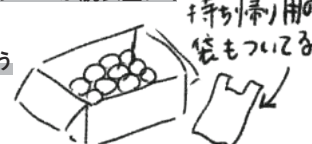


広めのL字型と小さめの四角の浴槽。お客さんが沢山いても、距離をとって入れるので嬉しいです。



小さめの四角い浴槽は薬湯。番台のお母さんがどくだみなどを袋に入れて浴槽につけています。入るとじんわり香りがします。

いつかの日には「ご自由にどうぞ」と柿が入ったダンボールが脱衣室に! 沢山あるものはおすそ分けという文化が滲み出ている風景です。



亀山湯さん



番台に座るお父さんは、観光の方がくると、のれんの前で写真を撮ってあげようかと声をかけてくれます。誰かのシャッターを切っている姿をよく見かけます。

興味がある人にはお湯を沸かしている釜を見せてくれます。家のお風呂のお湯はボタンを押せば勝手に沸かしてくれるけれど、銭湯のお湯は沸くものではなくて、火をおこして沸かしているのだということを見ることで実感します。

撮りましょうか
お願いします!